

詰将棋解答選手権 2025 初級戦解題

①泉 正隆作

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
		金							二
				王		金			三
				角					四
				香					五
				桂					六
									七
									八
									九

持駒なし

43 金まで 1 手詰

43 角成の両王手が有力に見えますが、63 玉とされると次の 72 玉と 74 玉を両方防ぐ方法がないため詰みません。

正解は 43 金と金を寄る手でした。

②五十海作

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
						料		飛	二
				と		王	銀		三
						争			四
									五
				母					六
							歩		七
									八
									九

持駒金

35 金、同角、23 銀成まで 3 手詰

初手は逃げ道に先着する 35 金が正解です。

2 手目同玉は 33 飛成で詰み、桂が余ります。15 玉は 25 銀で詰み、歩が余ります。

同角が正解で、23 銀成で飛車の威力が発揮されて詰みます。

③藤原勝博作

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
						争		王	二
						銀			三
						争			四
								桂	五
								香	六
								進	七
									八
									九

持駒飛

23 桂成、同玉、13 飛まで 3 手詰

初手 11 飛は同玉、23 桂不成、21 玉、11 香成に同飛成で詰みません。

23 桂成の両王手が正解で、2 手目 21 玉は 32 銀成または 32 成桂で詰み、金が余ります。

同玉が正解で、13 飛と 33 銀を取られないようにして大団円を迎えます。

④杉田 透作

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
						角	飛	王	五
									六
									七
									八
						馬	香		九

持駒
銀

26 飛、17 玉、16 飛、同玉、25 銀まで 5 手詰

初手 17 銀は同角成で詰まず、26 飛が正解です。

2 手目 17 玉はこの一手で、3 手目も飛車を動かさず手、18 玉を阻止する 16 飛の両王手が正解です。なお 28 飛は 35 金と角を取られて詰みません。

4 手目同玉に 25 銀と打って詰め上がります。

出題図から 4 手を掛けて 25 飛が消え、飛のいたところに銀を打って詰むという問題でした。

⑤中澤宣幸作

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王	一
								飛	二
								馬	三
									四
						飛			五
						銀	王		六
									七
									八
									九

持駒
なし

15 飛、同玉、14 馬、16 玉、25 馬まで 5 手詰

初手 22 馬と銀を取るの、12 香、25 銀打、17 玉、47 飛、27 香合で詰みません。

15 飛と捨てる手が正解で、2 手目同玉とした後の 3 手目をどうするかがポイントです。

35 馬が有力で、12 香や 13 歩合には 25 馬を用意しています。

ところが 13 銀という 21 香を生かす返し技があって詰まないのが作者の仕掛けた罠。

正解は 14 馬で、4 手目 16 玉に 25 馬の両王手で解決します。

⑥松田圭市作

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					角		王		一
					角				二
						銀	飛		三
									四
						王	王		五
						桂	王		六
									七
									八
									九

持駒
なし

22 銀不成、42 飛、24 飛成、同玉、14 角成まで 5 手詰

初手は 33 銀を動かしますが、24 銀不成は 26 玉、44 銀成(不成)は 24 歩合で詰みません。

21 香の働きを封じる 22 銀不成が正解です。

2 手目は 24 歩合や 33 歩合が取られるだけの無駄合ですので、角を取る 42 飛。

3 手目で 24 飛成と捨てるのが決め手です。

4 手目同玉に 14 角成で詰みに至ります。

なお初手 22 銀成は、5 手目 14 角成に 33 玉と逃げられるため、不正解です。